

令和2年度 第3回東郷町総合計画審議会 議事要旨

開催日時	令和2年7月31日（金）15:00～17:00
開催場所	東郷町役場3階 政策審議会室
出席者	秀島栄三（会長）、小出直美、金田英和、杉原辰幸、荒木裕子、 井料美帆、宇都宮みのり、石切山智子、磯村敏文、高岡俊彦、野々山利博
欠席者	佐野治（副会長）、寺澤秀治、小野田哲也
事務局	加藤企画部長、木本企画部企画情報課長、清井企画部企画情報課企画政策係長、 宮崎企画部企画情報課主事
傍聴者	2名
次第	議題 <ol style="list-style-type: none">(1) 第2回東郷町総合計画審議会（書面会議）に係る意見について(2) 第6次東郷町総合計画基本構想（素案）について(3) 今後のスケジュールについて
配布資料	資料1：第2回東郷町総合計画審議会書面会議に係る意見対応表 資料2：第6次東郷町総合計画基本構想（素案） 資料3：施策体系の検討 資料4：第6次東郷町総合計画策定スケジュール 参考資料1：将来都市像の検討 参考資料2：第6次東郷町総合計画基本計画の構成 その他資料 ・「令和元年度 第6次東郷町総合計画策定のための本町の特性分析」の 修正について ・第6次総合計画基本構想策定に当たっての意見について

【議事概要】

(1) 第2回東郷町総合計画審議会（書面会議）に係る意見について

発言者	内容
会長	議題(1)の第2回東郷町総合計画審議会（書面会議）に係る意見について、事務局より説明をお願いします。
事務局	（資料1を説明）
会長	事務局より説明のありました、第2回東郷町総合計画審議会（書面会議）に係る意見について、ご質問があればお願いします。
委員	質疑なし

(2) 第6次東郷町総合計画基本構想（素案）について

発言者	内容
会長	議題(2)の第6次東郷町総合計画基本構想（素案）について、事務局より説明をお願いします。
事務局	（資料2、資料3、参考資料1、参考資料2を説明） 会議に先立ち欠席の委員よりいただいたご意見を紹介させていただきます。基本目標3と、基本目標4のまちづくりの方向性を示す文章において、「住環境」という言葉が続くので区別した方がよいのではないかと、いったご意見をいただいております。また、施策体系等についても意見をいただいておりますので、今後施策体系を整理する中で工夫していきたいと考えています。
会長	基本構想について議論をしたいと思います。他の自治体にはない、東郷町の個性を出すべきところであり、方向性を固める必要がありますので、ご意見をお願いします。
会長	将来の都市構造の部分は、都市計画マスタープランから引用しているものですか。
事務局	都市計画マスタープランの総論に該当する部分となります。都市計画マスタープランについては、現在策定中となっております。
会長	将来都市像について、町名を「とうごう」と平仮名で示すのはよくあることですか。
事務局	これまでの本町の将来都市像には自治体名が入っていなかったため、将来都市像だけを見てもどこの自治体なのかかわからない状況でした。昨今、将来都市像に自治体名を入れるケースが多いことと、平仮名の方が柔らかく馴染みやすいといった意見が多かったため、「とうごう」とさせていただきます。
委員	将来の都市構造について、名古屋と豊田の間にあるという恵まれた環境を活かし、コンパクトな都市構造を目指していくのは東郷町にとって大切なことだと思います。持続可能な開発目標として地域拠点、都市拠点、田園、緑地、水辺など、様々な拠点をどのようなビジョンで描くのか、より具体性を示すことが大切だと思います。
委員	「ららぽーと」はかなり大きい施設であり、10年後は存続していると思いますが、20年後、30年後にはどうなっているのでしょうか。施設があったとしても、老朽化が進行している可能性もあります。大規模店舗があることによって、地域の経済や地域の事業、地域活動などが衰退する可能性もあり、既存のものどうバランスを取っていくのか。「持続可能な産業」とは、何が持続可能なのか。大規模店舗も地域の方もお互いにプラスでいけるということだと思います。大規模店舗と既存の産業のことに

	<p>ついて、ここに書かれていないことが気になります。産業の振興を図ることは書かれていますが、もう少し意識的に区別してもよいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>将来都市像にある「ずっと暮らしたい」はよい言葉だと思います。10年間だけでなく、20年、30年、50年後、お孫さんの代まで「住み続けたい」となったときに、この計画は10年後のあるべき姿を示すものですが、それがゴールではなく、もっと先を見据えたうえで10年後に何が必要かを考える必要もあると思います。</p>
会長	<p>セントラル開発は、行政として単体での計画があるのでしょうか。</p>
事務局	<p>セントラル開発に関する計画はありますが、計画策定時と現在のまちづくりの状況は変わってきているため、状況の変化に応じて考えていく必要があります。</p>
委員	<p>大型商業施設の整備はよいことですが、これに便乗して施策を進めていくことは、10年後、20年後を考えたときに本当によいのか考えなければいけないと思います。主体は東郷町、大型商業施設は一事業者です。お互いに発展するために、将来にも生きてくるような、東郷町が自分たちの案として主体的に進めていくことが大切ではないのでしょうか。また、「ららぽーと」という名称は、わかりやすさの面ではよいのですが、公的には使用せず、「大型商業施設」などとするべきではないのでしょうか。</p>
会長	<p>基本構想の素案にもう少し盛り込んだ方がよいということでしょうか。他の委員はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>基本目標と将来の都市構造について、将来の都市構造というのは、基本目標を達成するための手段としての都市構造と考えたときに、産業に関して都市構造の中であまり述べられていない点が少し気になりました。「コンパクトな」とは言っていますが、コンパクトな中心核のところで産業の交流が生まれることを目指しているのかどうかは読み取れないように思います。都市計画マスタープランで想定している内容があると思いますが、それに加えて基本目標を達成することを考えた形で、もう少し方向性を盛り込んだ方がよいと思います。そういう意味では、セントラル開発も特定の事業者だけではなく、それらを含む全体の包括として、また、都市のあり方として産業振興をしていく、といったことが書かれているとよいのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>事務局は、産業の政策について何か書けそうなことはありますか。</p>
事務局	<p>ご意見を踏まえ、産業の部分がもう少し明らかになるよう、都市計画マスタープランとの連動も図りながら、記載を工夫させていただきたいと思います。</p>
会長	<p>産業の10年後というのはなかなか書きにくい印象がありますので、どこまで書けるかご検討いただきたいと思います。特定の技術がこの地域に蓄積されていて、その技術を使った産業の発展ということがあればまだ書きやすいかとは思いますが。産業については次回の宿題にしたいと思います。</p>
委員	<p>「ららぽーと」が東郷町に来ることで地域が活性化するため、「ららぽーと」も東郷町の中の社会資源といえるのではないのでしょうか。行政、商工会、地域の人などとネットワークを取りながら、将来、まずは10年間を見据えた計画の中で「ららぽーと」の位置付けを考え、連携していくことが必要だと思います。</p>
委員	<p>将来都市像について、「水とみどりとボートのまち」との相関関係はどうなっていますか。「人・まち・みどり」は文章にするとどうなるのでしょうか。</p>
事務局	<p>東郷町では確かに「水とみどりとボートのまち」がよく使われています。こちらに</p>

	<p>関しては国体の時に使われたものなので、将来都市像とは切り分けて考えていただけたらと思います。</p>
委員	<p>東郷町を背負うべき小・中・高生が見たときに、「何がピンとくるのか」という視点が一番大切だと思います。ピンとくるような語呂で表すべきではないでしょうか。</p>
会長	<p>国体のキャッチフレーズにもある「水辺」については、将来都市像に取り上げなくてよいでしょうか。また、「和合ゴルフ場」に関連して、ゴルフはスポーツではありますが、ワールドカップなどと結びつけると観光産業に位置付けることもできるかと思いますが、そのあたりについてはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>「愛知池」については東郷町特有の貴重な資源という認識があります。将来都市像については各種アンケート結果や部会で検討する中で、キーワードを絞り出しています。「人」、「まち」、「みどり」がそれぞれ重要な要素で、それによって暮らし続けたいまちを目指すという形で仮案を提示していますが、例えばそこに、水が必要であるというご意見をいただければ、そこも含めて改めて検討させていただきます。</p>
委員	<p>「ららぽーと」をどう活かし、調和していくか、どのように相乗効果を出していくかについては、東郷町自身が考えて進めていく必要があります。また、さらに先を危惧するならば、「ららぽーと」が今後継続して現在地で事業を行うといった見通しがあるわけではありません。別の企業が入り、用途が変わるということも考えられます。</p> <p>産業政策については、企業誘致の話がありますが、限られた土地の中で誘致が成り立つのでしょうか。企業誘致に関しては、すでにある意味成熟しており、新しく誘致するための土地がさほどないように思います。誘致を進めるならば IT 関係の企業など、土地がそれほど必要ではないが良い産業だと思われる企業をどのように誘致するのかを考えていくことが必要だと思います。</p>
会長	<p>第6次総合計画の中で、産業との関わり合いについても書けるとよいと思います。</p> <p>コンパクトとは単に小さいという意味ではなく、完結しているという意味もあり、東郷町は、セントラル開発をひとつの拠点としてコンパクトなまちとして作っていくのか、周辺の大きな都市に依存するような形でいくのか、そういった姿勢について示すべきではないかという気がします。次回までに検討していただきたいと思います。</p>
委員	<p>東郷町にとっては農業も大事な産業です。農業はどう位置付けて取り組むのでしょうか。</p> <p>名古屋と豊田の間にあるという東郷町の立地の良さから、今後宅地化が進むと考えられます。その際に重要となるのは交通利便性であり、通勤のしやすさも課題です。現状において鉄道を整備することは困難であり、車通勤になると考えられるため、道路政策のあり方についてはっきり示すべきだと思います。</p>
会長	<p>農業についてはどのような方針でしょうか。</p>
事務局	<p>総合計画ではあくまで大きな方向性と位置付けており、その方向性に沿った、下にぶらさがる個別の施策、実際の事業という体系で考えると、当然農業の振興・維持・保全に関しても、ひとつの大きな課題であると認識しています。基本構想の中では基本目標5の中で少し触れています。実際に具体的に何をやっていくかに関してはそれぞれ個別計画で決めていくことになります。</p>
委員	<p>将来都市像の仮案は、目指しているものが表現され、アンケートの意見なども含ま</p>

	れており、わかりやすく、とてもよいと思います。1番目の「まち」と2番目の「まち」が同じものなのか、変えた方がよいのか、検討されてはいかがでしょうか。
委員	自然、田園環境の保全について、もっと具体的にしてほしいと思います。年々子どもたちの体が弱くなってきて、発達に問題のある子どもも増えてきていると感じます。子どもたちが安全なものを口にできる環境を維持するなど、東郷町にしかできないことがもう少し具体的になるとよいと思います。例えば、自然農業を営む人にアドバイスを受けながら農業を盛んにしていくといった方向性は、東郷町らしいと思います。東郷町ならではの、「安全」「自然」を念頭においた取組を具体的に示せるとよいのではないかと思います。
委員	「みどり」ということで、よく立派な公園を作られますが、例えば川では、自然事象、化学事象など学べるものがとても多いと思います。そういった自然が東郷町にはまだ残っていますので、それらを活かした方向性であるべきだと思います。
委員	基本目標1に「高齢者や障がいのある方にやさしいまちをつくります」とありますが、経験、知識、知恵を持っている高齢者の活力を活かしていくということも、今後大切な視点ではないでしょうか。
会長	高齢者や障がいのある方が「いきいきとしたまち」や「活躍するまち」など、主体的に参加するような文言としてはどうでしょうか。
委員	東浦町では、町がやらなくても、商業施設を活用する取組が進んでいるようです。東郷町とは人口規模が違いますが、参考になるかもしれません。
会長	施策体系の検討について、何か気になるところがありましたらご意見いただきたいと思います。
委員	「いじめ・不登校対策」はとても重要で、新規に入れていただいたことは、とてもよいことだと思います。それとは別に、若者や中高年で社会的に長期間にわたって孤立をしている方たちへの支援はどこに該当するのでしょうか。いわゆる社会的な引きこもり状態にある人たちは声が出せないし、こちらにも届きにくいので、案外施策から漏れやすいので、あらかじめ取り上げておく課題が見えやすくなると思います。 「ららぽーと」について、町が主体となってネットワークを作っていく視点が大切ではないかという意見は興味深く、大事なことだと思います。 第5次総合計画の施策体系にある「感染症予防の推進」が、第6次総合計画では統合されて「予防の推進」の部分でまとまっています。この原案を立てた時とコロナが流行している現在の状況では時差があるように思います。アフターコロナ、ウィズコロナはしばらく続くと考えられるため、「感染症予防の推進」はそのまま第6次総合計画の施策に位置付け、予算をつけて対策を練った方がよいと思います。 「産官学等の連携」について、大学の持っているIoT活用、ロボット活用などの研究成果を町で活かしていただけたら嬉しく思います。
事務局	引きこもり対策についてはその通りだと思いますので、今後検討していきたいと思います。感染症についても、ご発言の通り、実際にこの原案を作っていた時点とは状況が変わっておりますので、今後課題として進めていきたいと思います。
委員	施策体系に「国土強靱化の推進」とありますが、東郷町でも別途、国土強靱化計画の策定があったと思います。第6次総合計画との関係性において、今後どのように進

	めていくのでしょうか。
事務局	国土強靱化計画については、現在策定段階であり、1つの個別計画として総合計画との整合性は図ったうえで進めていきたいと考えています。
委員	総合計画以外にも関わるところが出てくると思いますので、その他の計画についても整合を図って進めていただきますよう、よろしくお願いします。
委員	障がいのある方の「暮らしを支える」、高齢者の「暮らしを支える」という「援護する」という表現ではなく、障がいのある方が「主役になれるまち」、高齢者が「主役になれるまち」というような、ポジティブな表現の方が、施策としては理念を表すのではないかと思います。
委員	「災害に強いまちをつくる」の中で、1番目の施策（国土強靱化の推進）が非常に大きくて、3番目の施策（消防・救急体制の強化）が非常に具体的になっており、全体的にバランスがそろっていないように思えます。強靱化を検討している部署と連携しながら、内容についてバランスを図り、ボリューム感を揃えた方がよいと思います。
事務局	ボリューム感については改めて検討したいと思います。
委員	子どもの食育に関するご意見が出ていましたが、「子どもがのびのび育つまち」と「農業の活性化」など、重なる部分があります。あるいは、高齢者の活躍と産業も重なってくる部分があると思います。当然、具体的に施策に落とし込んでいくと個別の施策にはなりますが、必ずどこかでオーバーラップしたり、関連したりするものが出てきます。それらを最終的に落とし込んだ時に、関連しているものがばらばらになると、意図が見えてこないということになりますので、最終的にまとめる時に、他の施策との関連性についても意識しながら見ていただくとよいと思います。
事務局	施策間での関連性は出てくると思いますので、見せ方、まとめ方を工夫して進めていきたいと思います。
会長	施策の区分は、セクション（部署）ごとの区分と同一でしょうか。
事務局	複数の部署にまたがるものもありますので、基本計画の策定にあたっては、両方の部署から情報を集め、事務局で整理するという考えでいます
委員	「障がいのある方の就労機会の拡大」について、国の法的な雇用率に基づき一般企業が決められている状況です。採用していただく企業の中で、どのような不安があるのかを確認し、まずは採用企業の不安を取り除くといった、企業の不安へのケアを進めることが障がい者就労支援を確実に実現することにつながるのではないかと思います。 これからは高齢者を支える社会、から、高齢者が地域を支えるという発想の転換が考えられます。現役世代が安心して国を支え、会社や家庭を守る、高齢者が地域を支える仕組みを実現するために、できるところから取り組めるとよいと思います。
会長	施策体系の検討については次回も引き続き行うのでしょうか。
事務局	現在並行して各セクション（部署）で基本計画の作成を進めていますので、具体的な中身の取りまとめの結果、体系の文言などが変わる場合もあります。それらの変更も含め、次回に全容をお示ししたいと思います。
会長	東郷町以外でもあてはまる点がまだ多いような印象があります。東郷町ならでの総合計画にしたいと思いますので、ぜひともご意見をよろしくお願いします。
委員	将来都市像について、今の仮案はとともよいと思います。先ほども申し上げました

	が、「まち」がふたつあるところが気にかかります。1 番目の「まち」に代わる、何かよい案があればよいと思います。
委 員	私も「まち」がふたつ重なっているところが気になっていました。東郷町は子どもたちが元気なまちなので、「笑顔」があってもよいと思います。子どもたちが活気を作っていくという意味で、案 7（笑顔と活気 みどりゆたかなまち とうごう）がよいように思いました。子どもたちが元気に育ち、10 年先、20 年先に仕事などで東郷町を出ていっても、また東郷町に住みたいと帰って来られるようなまちづくりが望ましいと思います。
委 員	私が小さい時から、東郷町はみどりの町という（イメージ付けの）効果があったような気がします。仮案の順番を変えて「人・みどり ずっと暮らしたいまち ふるさと とうごう」と、「ふるさと」を加えるという表現も考えられると思います。「ふるさと」の意味を考えた時に、「古い郷」ではなく、「心のふるさと」といった感覚で、「東郷 いいな」という感覚になるとよいと思います。
委 員	仮案の「人・まち・みどり」、この 3 つの要素が重なり合って、「ずっと暮らしたいまち」という答えが出てきたように感じられるので、私は仮案がわかりやすくよいと思います。
事 務 局	「将来を見据えた東郷町」、あるいは「東郷らしさ」を表すキーワードをご提案いただけるとありがたいです。
会 長	ここでは結論を出さない方向でいきたいと思います。将来都市像は非常に大事なところですので、継続審議とさせていただきたいと思います。

(3) 今後のスケジュールについて

発 言 者	内 容
事 務 局	(資料 4 を説明)
会 長	事務局の説明に対し、ご意見やご質問があればご発言をお願いします。
委 員	質疑なし